

第12回 介護医療連携推進会議

宝塚清光苑 定期巡回サービス
管理者

日時：平成29年10月31日（火） 10：30～11：30

場所：宝塚清光苑 地域交流室

出席者：自治会長様

第三者評価調査者様

小林地域包括支援センター所長様

認知症対応型デイサービス管理者様

連携訪問看護ステーション管理者様

連携訪問看護ステーション看護師様

(宝塚清光苑出席者)

特養副施設長、小規模多機能管理者

グループホーム管理者、定期巡回サービス管理者

欠席：宝塚市介護保険課担当者様

1. 事業内容の報告

- ・9月、10月は利用者様が増え、最高22名のご利用となる。

10月31日現在は18名のご利用

- ・平均要介護度9月3.4 10月3.4

- ・ターミナルの方2名

- ・終了者について

入院1名、ご逝去2名

- ・8月より夜勤専門のパートスタッフの採用ができたこと、既存スタッフのスキルが上がって来たことにより、新規のお受け入れが可能となった。しかし、今後ご利用者様が増えるに伴い、パートスタッフの採用が課題である。

- ・メディカルケアステーション導入について

タイムリーに情報共有できる良いツールではあるが、機械が苦手なスタッフもいるため使いこなすことができていない。

2. 自己評価の報告

質問 第三者評価調査者様より

原付バイクで転倒等の事故が多いとのことだが、ピザの宅配などで使用される三輪バイクは転倒しにくいのでは。

→一台導入しており、確かに転倒の件数自体は1年で1回だけである。しかし転倒時、車体が重いため骨折するという大きな事故になってしまった。また女性スタッフは乗りなれた二輪バイクでないと乗ることができない方が多い。ただし、転倒件数は圧倒的に少ないため、検討の余地はあり。

質問 自治会長様より

前輪が二輪になっているタイプの三輪バイクは転倒しにくいのではないかと。

→125ccであり、原付免許では乗ることができない。

・自己評価の外部評価コメントについて

第三者評価調査者様中心に全ての項目にコメントをいただいた。

11月7日でまとめさせていただいて、ホームページにて公表予定。

次回開催予定

12月19日 10:30～